



SAFETY IS
UNION
BUSINESS

NO

VOTE SOCIALIST



Vote John O'Neill

See how the
1%
live.
A POLITICAL WALKING TOUR
THROUGH THE HEARTLAND
OF THE GOLDEN CIRCLE
ASSEMBLE
April Saturday, Oct 9th,
World's Fair Grounds, Stephens Green
www.onepercentnetwork.org

You're Welcome



To Our Workplace
Challenge Racism

VIVA LA SLIMMER!
PROUD MEMBER OF THE NATIONAL AND
INTERNATIONAL HOTEL WORKERS UNION
OF PROPERTY AND RELATED OCCUPATIONS,
AND STRIKE AND CHALLENGE YOURSELF TO WIN THE
RIGHT TO DISCIPLINE AT WORK AND SUPPORT YOUR LEADER
Lifting one another... beyond the party lines.
HOTEL WORKERS UNION

UNION

NOEL
BOWLER

ノエル・ボウラー

ノエル・ボウラーの大規模なプロジェクト「UNION」は、組織的労働の空間を取り上げている。5年以上を費やして撮影された、14カ国の労働組合のオフィスと会議室は、多くの人びとへ影響を与える決断や政策が決定される場所を垣間見せてくれる。

労働者を代表するという労働組合の役割は、数十年前と比較すると大きくはないかもしれない。しかし今、組合が世界中の多くの人びとの生活に関わる度合いはかつてないほど大きい。立法の歴史的変化と新自由主義に突き動かされた業務は、現代の政治的、経済的な不透明感により悪化され、労働者たちに不安定な状態をもたらしている。ボウラーのタイムリーな作品は、我々の世界を形作る政治勢力の現在の考察の一部であり、社会空間の組織を通して反映されている。

そのほとんどが無人のこれらの内部空間は、静かに暴露している。シンプルながらも機能的なスペースを持つ組織もあれば、コーポレーターの重役会議室を思わせるスペースなど、物事の確立された秩序の中に根付いている状態を自信たっぷりに示す組織もある。

「ボウラーの静かで確固とした作品をじっくりと観るのは心づよい。これらの息の長い労働の価値と豊かさを認め、また困難な時代を渡って行くための鋭い知性と力強さが今も存在するというを理解できるからだ。」(ケン・グラント、作家、写真家)

NOEL BOWLER | ノエル・ボウラー……写真家、教育者、1978年アイルランド生まれ。ウェールズ大学ニューポート校でBA（ドキュメンタリーフォト専攻）、アルスター大学（ベルファスト）でMFAを取得。彼の作品は、ニューヨーク・フォトフェスティバル、アルル国際写真祭など国際的に展示されたほか、最近ではギャラリー・オブ・フォトグラフィ（アイルランド）、インプレッションズ・ギャラリー（イギリス）で個展が開催された。ボウラーは2011年度のドイツ証券取引所写真賞、2012年および2015年度のブリピクテ国際写真賞にノミネートされた。ボウラーは現在サフォーク大学で写真の講師を勤めている。

Culture Ireland
Cultúr Éireann



Supported using public funding by
ARTS COUNCIL
ENGLAND

日本語訳文責：奥山美由紀(写真家)

2018

1.20_{sat}

1.28_{sun}

1pm—7pm

open everyday / free entrance

オープニング当日1月20日(土)のみ
午後6時オープンとなります。

オープニングレセプション・アーティストトーク

2018年1月20日(土) 午後6時から

会場

Reminders Photography Stronghold Gallery

東京都墨田区東向島2-38-5

東武スカイツリーライン曳舟駅より徒歩6分

京成曳舟駅より徒歩5分

Flyer Designed by Shu Watanabe